

福山市立柳津小学校 学校だより

いほう



2025年(令和7年) 7月1日 第4号

＜福山市めざす子ども像＞

福山に愛着と誇りをもち、
変化の激しい社会をたくましく生きる子ども
＜松永中学校区めざす子ども像＞
確かな学力を身につけ、自ら進路を切り開く
子ども
自己肯定感が高く、社会に貢献できる子ども



全国各地で例年になく早い梅雨明けの発表が始まりました。気象庁によると九州北部と中国、四国、近畿が6月に梅雨明けするのは観測史上初めてだそうです。今年の夏は暑くて長い夏になりそうです。熱中症対策の重要性もますます高まってきました。学校では、気温や湿度などをもとにした「暑さ指数(WBGT)」を確認し、その指数によって、休憩時間の外遊びを制限したり、体育の授業の延期や授業内容の変更をしたりしています。ご家庭でも十分な量のお茶の準備や、早寝早起き、朝ごはんを食べるなどの健康管理をよろしくお願いします。

6月の全校朝会で次のような話をこども達にしました。ご家庭でも親の立場からいじめについてお子様と話をしていただけたらと思います。

今日は「いじめ」について話します。

「人をいじめる」とは、どんなことを言うのでしょうか？考えてみてください。

考えましたか？校長先生は7つ考えました。

- ① 友達をたたいたり、けったりする。遊ぶふりをして、ふざけてたたいたりけったりすること。
 - ② 失敗した人を笑ったり、人と違うことを笑ってばかにしたり、しゃべり方や動き方の真似をしたり、友達の物を隠したりすること。
 - ③ ○○ちゃんとは話すのをやめよう、と無視をしたり、一緒に遊ばない、仲間はずれにしたり、一人ぼっちにさせること
 - ④ 友達に「きもい」「ださい」「死ね」「ばか」など悪口や陰口を言うこと
 - ⑤ 本人が嫌がる言葉で呼ぶこと
 - ⑥ 恥ずかしいことや嫌なことを無理やりしたり、させたりすること
 - ⑦ タブレットやスマホなどのSNSで友達の悪口を書いて広げたり、仲間外れにしたりすること
- みなさんは、いじめをしたり、いじめられたりしていませんか

「いじめ」は相手の心を突き刺す弓矢です。いじめられた人の心はどうなってしまうでしょう。自分の心に矢が突き刺さっているのを想像してみてください。

痛いよね。しんどいよね。

一本だけでなく、たくさんの矢が刺さって、心が破裂してしまうかもしれません。

だから心が壊れてしまう前に、矢を抜かないといけません、

でも、いじめられて心が弱っている人は、自分で抜くことができるでしょうか。

では、どうしたら矢を抜くことができる？

それは、周りの人の行動です。

○「大丈夫」「一人じゃないよ」「僕も一緒にいるよ」と優しく声をかける

○「やめろ!」「だめだぞ!」と止める

○先生や家族、信頼できる大人に話す

○いじめた人が悪いことに気づいて「ごめんなさい」「もう二度としない」と謝る

そうすると、心の矢が抜けていきます。

でも、矢が抜けても、大きな傷跡が残ります。なかなか消えません。大人になっても一生心の傷が消えないこともあります。

人をいじめる人、それをはやし立てる人、見て見ぬふりをする人がいる限り、心の傷は治りません。自分はいじめているつもりでなくても、いじめになってしまうことがあります。いじめの矢がちょっとしか刺さらない人もいるし、グサッとささる人もいます。だから、相手の気持ちを真剣に考えて行動することが大切なのです。大切なことなのでもう一度いいます。相手の気持ちを想像して真剣に考えて行動すること。一人ひとりが、相手のことが考えられるようになると、みんなにとって、安心できる、居心地のいい、楽しい学校になるはずです。

あじさいロードができました

今年も山根さんを中心に、地域の皆様によって、あじさいロードができました。こども達に季節の花を楽しんでもらおうと、一年間お世話をされたあじさいの花を玄関前に並べて飾っていただきました。こども達は花の前に座って絵を描いたり、花を見た感想を書いたりして心を豊かにすることができました。また、学校を訪れる多くのお客様方から「すごいですね」「こんな学校ほかにはありませんよ」などと、うれしいお言葉をいただきました。柳津小学校が地域の皆様から大事にされているということをあらためて感じました。本当にありがとうございました。



広島県子供自転車大会で準優勝！

6月21日（土）に広島市で「交通安全子供自転車広島県大会」が行われました。今年度の柳津小学校は6年生 5名のチームで、自転車の運転技術競技、交通安全に関する知識テストなどに取り組みしました。昨年度は準優勝だったので、今年こそは優勝しようと、放課後や休みの日にも練習してきました。その結果、惜しくも優勝はできませんでしたが、県で準優勝（第2位）という成績をあげることができました。優勝をのがし、くやしがる姿もありましたが、それでも立派な成績です。よくがんばりました。指導にあたってくださっている指導者の皆様、応援して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。



避難訓練（不審者対応）をしました

6月25日（水）に福山西警察署、松永南交番の協力で不審者侵入を想定した避難訓練を実施しました。校舎1階で騒いで、教室に上がろうとする不審者に対して、こども達の安全を守る教職員の訓練、児童は不審者侵入を知らせる放送を受けて鍵をかけてバリケードをつくり教室で待機する訓練を行いました。不審者が確保されてから体育館へ集合し、警察の方から、不審者に遭遇した時の対応方法「いかのおすし」などを教えていただきました。静かに整然とした避難の様子をほめていただきました。

